

令和2年4月に熊本県立天草支援学校長を拝命し、3年目を迎えました。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。本校は、昭和49年に天草地域唯一の知的障がい特別支援学校（当時は養護学校）として開校し、今年49年目を迎えます。平成2年に高等部設置、平成24年にキャリア教育優良学校として文部科学大臣表彰、平成28年度にコミュニティ・スクール導入等促進事業のモデル校として文部科学省の指定を受けました。キャリア教育、総合型コミュニティ・スクールに



おいては、県内でも先進的に取り組み、高い評価を得てきました。

本年度は、高等部が、天草拓心高等学校本渡校舎内に移転するという大きな節目の年になります。新学期は既に始まっておりますが、天草拓心高等学校の校長先生はじめ先生方・保護者の皆様方の御理解と御協力もあり、現在のところ生徒たちは落ち着いて学校生活を送ることができています。今後も天草拓心高等学校と連携協力し、安全・安心を確保しつつ教育活動の充実を図っていききたいと思いをします。

本年度は、小学部21人6学級、中学部16人5学級、高等部60人9学級の計97人20学級、教職員70人でスタートしました。

本校の目指す学校像は、

『かがやく児童生徒』『かがやく学校』『かがやく地域』地域とともにある学校です。

開校以来、地域住民の方々や地元の関係機関の多大な御支援と御協力をいただきながら、学校の安全・安心の確保や教育活動の充実を図って参りました。高等部校舎においても、これまでコミュニティ・スクールで取り組んできたように、地域の方々との連携協力体制を整え、Win-Winの関係を築いていきたいと考えています。今回の移転を、新たな学校を作り上げていく好機と前向きにとらえ、伝統を受け継ぎながら新たな時代に向けて「チーム天支」一丸となって取り組んでいきたいと考えています。

今後とも、御支援御協力いただきますようお願いいたします。

令和4年4月

熊本県立天草支援学校長

ちやぞの ひろし
茶園 浩志